

水産物の市況について(平成27年10月及び11月)

—東京都中央卸売市場における平成27年10月(平成27年9月21日～10月20日集計)の市況と、
平成27年11月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成27年10月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は前月並みとなり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月と比べ横ばいに推移しました。

II 平成27年11月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」
入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」
全体では入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」
入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」
入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」
入荷量は前月並みと見込まれるものの、需要期でないことから卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」
入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれるものの、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」
入荷量は前月と比べ減少すると見込まれるものの、需要期を過ぎつつあることから卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」
入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれるものの、現在の価格が高いことから卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	10月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
27年	38	997	39	1001	37	1021
前年	44	916	44	933	39	989

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	10月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	350	65	93	68
さけ・ます(平均)	867	96	99	130
(ぎんざけ塩蔵品)	829	97	88	115
(あきさけ塩蔵品)	880	105	134	151
(ときさけ塩蔵品)	959	92	101	114
(べにざけ塩蔵品)	1,264	107	116	132
(さけ類冷凍品)	827	100	96	132
さば(生鮮品)	544	107	114	113
するめいか(平均)	532	105	117	117
(生鮮品)	565	107	124	119
(冷凍品)	425	100	93	106
あじ(生鮮品)	697	85	111	128
まぐろ(冷凍品)	1,358	97	93	98
(めばち冷凍品)	950	102	90	95
(きはだ冷凍品)	951	97	97	95
(くろまぐろ冷凍品)	3,859	100	95	104
(みなみまぐろ冷凍品)	1,704	78	80	77
かつお(生鮮品)	1,253	203	134	175
さんま(生鮮品)	424	62	117	121

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標として最も適当な形態についての価格データを掲載。

注2:10月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成22～26年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンを含む。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品を含む。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろを含む。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 大橋、原、安井

直通 03-3591-5612